【内閣府/理化学研究所/産業技術総合研究所】

量子政策と社会実装に向けた最新動向

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局

講

師

政策企画調査官(量子・マテリアル担当) 佐藤 彰洋 氏

(国研)理化学研究所 量子コンピュータ研究センター 副センター長 萬 伸一 氏(国研)産業技術総合研究所 量子・AI 融合技術ビジネス開発グローバル研究センター

副センター長 堀部 雅弘 氏

日 時 **2025 年 1 2 月 1 7 日 (水)** 午後 2 時 ~ 5 時 2 0 分

受講方法 会場受講/ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

会 場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. 量子技術が拓く未来社会と日本の戦略的エコシステム構築

佐藤 彰洋 氏【14:00~15:00】

量子技術は、次世代の産業基盤として社会・経済・安全保障に革新をもたらす重要技術である。日本政府は「量子技術イノベーション戦略」や「量子未来社会ビジョン」等を策定し、研究開発・人材育成・国際連携・産業化を総合的に推進している。本講演では、量子コンピューティング・量子暗号通信・量子センシング等の最新動向と、持続的発展を目指す量子エコシステム構築の方策について展望する。

1. 量子技術の社会的インパクト

4. 国際戦略と今後の展望

2. 量子技術に関する国家戦略

- 5. 質疑応答/名刺交換
- 3. 量子産業創出に向けた課題と対応策
- Ⅲ. 理研超伝導量子コンピュータ運用と量子技術イノベーション拠点(QIH)連携の取り組み萬 伸一 氏【15:10~16:10】オンライン講演

量子コンピュータの研究開発が社会実装に近づいている。本講演では量子技術の社会実装への貢献を目指し 国産初号機を公開した理化学研究所の超伝導量子コンピュータ運用の事例報告と量子技術イノベーション拠点 (QIH)の取り組みを紹介する。

- 1. 量子コンピュータ技術と理研の量子コンピュータ研究
- 4. 今後の展望

2. 超伝導量子コンピュータ技術

- 5. 質疑応答
- 3. 量子技術イノベーション拠点によるイノベーション創出

Ⅲ. 量子ビジネスエコシステムの構築を目指した G-QuAT のグローバル戦略

堀部 雅弘 氏【16:20~17:20】

量子技術を活用した市場形成においては、ハードウェアやソフトウェアの開発では無し得ることができず、産業技術やビジネス市場創出の環境づくりや国際的な人材の循環、知財・標準化の連動した戦略の立案とその実行が必須である。

- 1. グローバルネットワーク戦略
- 2. インキュベーション機能
- 3. 量子·AI 融合計算基盤

- 4. 部品・システム評価テストベッド
- 5. 超伝導デバイス・回路製造ファブ
- 6. 質疑応答/名刺交換

PROFILE 佐藤 彰洋(さとう あきひろ)氏

京都大学大学院工学研究科修了後、IHI にて材料技術分野の研究開発、国際業務、業務プロセス改革などに従事。2024 年より内閣府に出向し、政策企画調査官として量子技術の国家戦略の策定・フォローアップ、有識者会議の運営、国際連携などを推進。併せて、SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)第3期やBRIDGEなどの事業推進にも取り組む。

PROFILE 萬 伸一(よろず しんいち)氏

1993 年東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻博士課程修了。日本電気株式会社入社。基礎研究所で量子デバイス、量子情報、ナノテクノロジーに関する研究開発および研究マネジメントに従事。2019 年国立研究開発法人理化学研究所入所。2021 年量子コンピュータ研究センター・副センター長、現在に至る。

PROFILE 堀部 雅弘(ほりべ まさひろ)氏

名古屋大学卒業後、量子工学の博士号を取得。産業技術総合研究所物理計測標準研究部門 電磁気計測研究グループ長、経済済産業省研究開発調整官、内閣府企画官を歴任し、2023 年 産業技術総合研究所量子・AI 融合技術ビジネス開発グローバル研究センター副センター長に就任。量子コンピューティングと AI を結びつけた研究とビジネス開発に携わり、新たなイノベーションの構築に従事。

●受 講 料 各受講方法 1名につき 27,500円(税込)

※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金 11,000円(税込)で承ります。

●お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。

折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送り致します。

お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。

(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参下さい)

※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。

その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信下さい。

■ライブ配信について

- <1>Zoom にてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご記入いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
- <3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

12月17日(水)		「量子政策と社会実装に向けた最新動向」						申込日	月	Ħ
貴 社 名										
所 在 地	干				(○印をおん	寸けくださ	い(ご自宅	お勤)め先)
いずれかの□に必ず✔をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)										
□ 会場受	講 ロラ			イブ配信			□ アーカイブ配信			
フリカ・ナ 氏 名			所属	,部署•役職	à					
TEL	()	_		FAX	()		_		
E-mail							ブロック体	でのご記入を	お願いい	たします。
いずれかの□に必ず✔をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)										
□ 会場受講		□ ライブ配信				□ アーカイブ配信				
フリカ・ナ 氏 名		所属部署•役職								
TEL	()			FAX	()		_		
E-mail		- A					ブロック体	でのご記入を	お願いい	たします。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

詳細・お申込はこちら↓



■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

■事務局(お申込み・お問い合せ先) 株式会社 新社会システム総合研究所 お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。